

# 令和7年度 中小企業人的資本経営支援事業 第2回ワークショップレポート

満足度  
100%

## 『共感採用の重要性 ～採用で伝わる「会社の魅せ方とは」～』（テーマ:採用）

👉 共感採用とは何かを紐解き、採用活動で求職者に共感してもらえる「企業の魅力と魅せ方」をグループに分かれ皆で議論しました

◆日時:令和7年12月10日(水) 13:30～16:30

◆場所:東京都中小企業振興公社

◆参加企業:13社20名

◆講師・ファシリテータ ----->



人的資本経営コーディネータ 大塚 貴行 氏

### 【講師・ファシリテータの声】

本ワークショップでは、採用に関する、各社の課題や想いを率直に共有し、対話を通じて新たな視点を得る場が生まれました。自社では気づきにくい強みを他者の視点から捉えなおすことで、共感採用の本質を体感いただけたと感じています。

本日の気づきが、今後の採用活動や人財定着の実践につながることを期待しています。短時間ながら密度の高い学びの時間になったと思います。

◆プログラム ----->

### <Part1> 13:30～16:00 ワークショップ

✓講義「共感採用の重要性」

現在の採用活動の最新動向や、共感採用の狙い・重要性について講演

✓ワークショップ

5グループに分かれて、ワーク1:「伝えきれていない自社の魅力」の洗い出しと、ワーク2:「どう伝えるべきか」を全員で議論

### <Part2> 16:00～16:30 意見交換

大塚講師が、参加者からの質問に最新動向を交えてお答えした後、今後各社で実践したい取り組みについて意見交換が行われました

◆ワークショップの議論内容を抜粋しました! ----->

### <ワーク1 : 5グループが洗い出した伝えきれていない自社の魅力は?>

従業員の  
学び・成長

社風×2

人

制度

### <ワーク2 : 自社の魅力をどう伝えるか?> ※各グループが1つの企業と想定して議論

👉 伝えたい魅力に関わる制度やルール等を活かし、どんな体験が得られるかを伝える

・業務時間内の  
自己啓発OKなので、1時間使って「学び」に充てられる

・目安箱設置で意見を言える場ができる  
・雑談が推奨され、風通しが良くなる

・社内サークル活動で、他部署とのコミュニケーションが増える

・ありがとうカードのやり取りで、上司とのコミュニケーション機会が増える

◆ワークショップ参加者の声 ----->

- ・他企業の方や講師の方との交流・情報交換ができ、とても勉強になった
- ・自社では意識していないことが、採用活動における自社の魅力に繋がることがわかった
- ・異業種の人事の方が、現場で抱えている課題や取り組みなどにとても共感でき、刺激を受けた
- ・採用セミナーは座学が多いが、今日は少人数でのグループワークもありとても良かった

◆ワークショップ後の交流会(ヒトコトサロン) ----->

6社8名の方が参加され、ワークショップの感想や、採用後の人財定着についての各社の状況、顕在化した課題の解決策について、リアルで熱のこもった意見交換が行われました